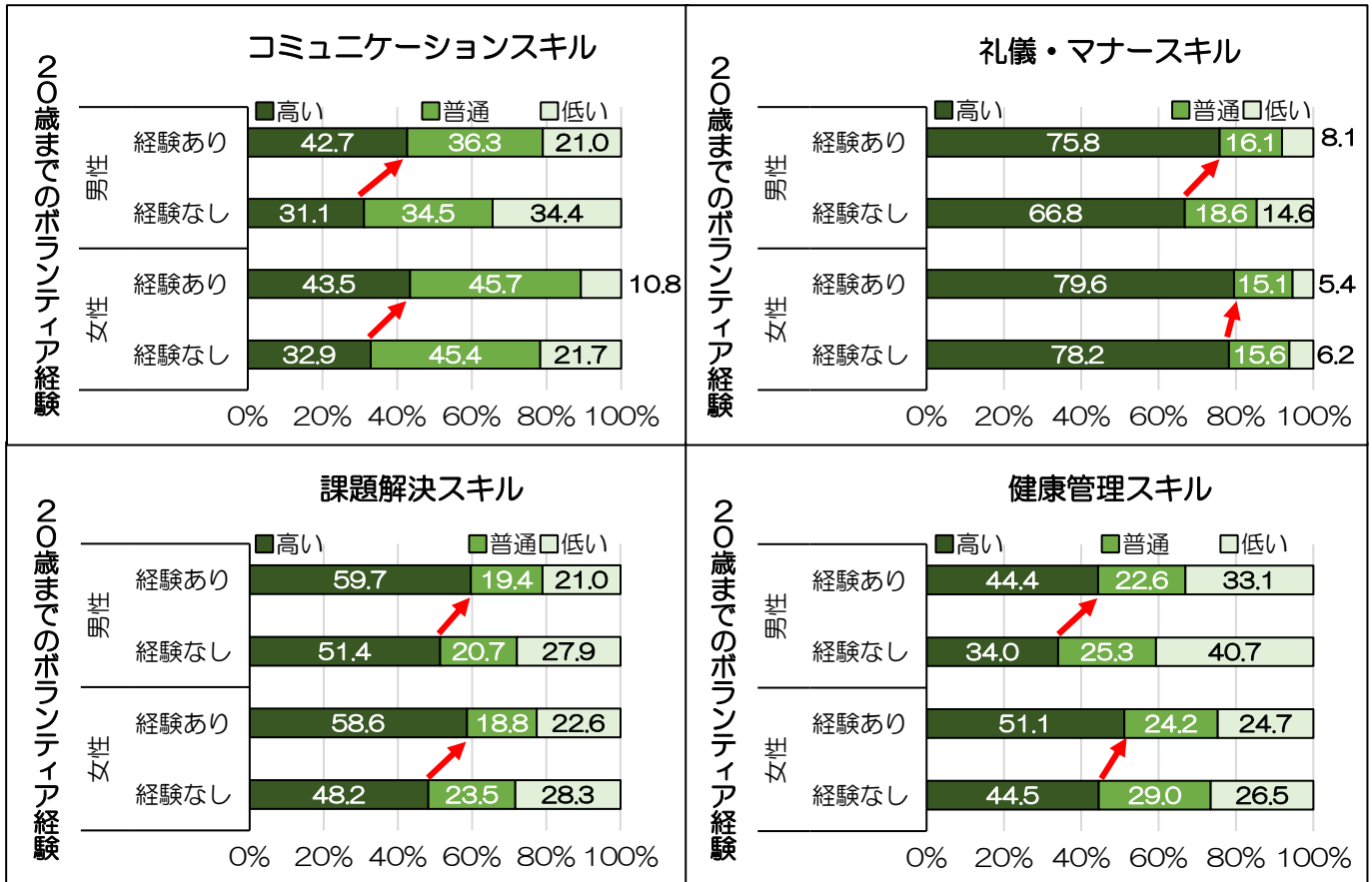




★20歳までにボランティア経験がある人は、その経験がない人に比べて、20歳時の各スキル（コミュニケーション、礼儀・マナー、健康管理、課題解決）が高い傾向にある。



出典：国立青少年教育振興機構（2015）：「子供の生活力に関する実態調査」報告書〔概要〕、p.17

【風をよむ】 上の4つのグラフで特に目を引いたのは、コミュニケーションスキルのグラフです。「高い」は男女とも経験の有無により10%以上の差があり、相関関係としてボランティア経験とコミュニケーションスキルの関係の強さを感じました。コミュニケーションと言えば、昨今、ネット社会のSNSによるコミュニケーションが小学生まで低年齢化している現状では、今後、面と向かっての「あいづち」や話の「間」などコミュニケーションのあり方に世代間による違いがでてくるのではないかと心配しています。そういった意味では、直接体験であるボランティア体験はコミュニケーションスキルを身に着けるためのよい体験活動だと思います。（長崎県青少年育成県民会議 宮本）

☆直接メール配信も行っていますので、必要な方は下記アドレスへ連絡ください。
☆学校の先生方へ：可能であれば、本用紙を印刷し子供たちへ配布していただければと思います。

